



連携支援センター

“縁”たより

湖西であんきに暮ら住まい



第38号
2024年4月

在宅医療・介護連携 お助けブック

- ・ 資料A(データベース)
- ・ 資料B(連携書式)
- ・ 資料C及び
- ・ 別冊 退院調整ルール
- ・ 別冊 社会資源 が皆様のご協力により更新されました。

- ①湖西市ホームページ 在宅医療・介護連携推進事業よりダウンロードできます。
- ②紙ベースで希望の方は連携支援センター“縁”
☎ 053-576-4900 に連絡いただければと思います。

- * 在宅医療・介護連携に必要な情報が掲載されています。
- * 検索が楽にできます。ご利用ください！！



シズケア*かけはし ユーザー登録・削除 について

新年度となり、事業所の体制や職員変更等もあった事と思います。新しい職員になられた方のユーザー登録及び移動や退職された方のユーザー削除はお済でしょうか。
手続きに困られましたら連絡いただければと思います。

＜連絡先＞湖西市在宅医療・介護連携支援センター“縁”
☎053-576-4900

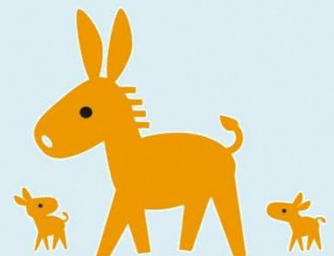
R5年度認知症講演会・ステップアップ講座（R6.3.2）について

＜アンケートより一部抜粋 講演会を聞いて＞

参加者： 69名

★ 講演会の感想 ★

- ・井田先生の講演・質疑応答を含め勉強になった。(5名) ・興味深い内容で参加してよかった。(4名)
- ・大変わかりやすかった。貴重な話を聞いた。(3名) ・認知症の理解ができた。(2名)
- ・認知症の方への対応の仕方が勉強になった。(2名)
- ・家族の認知症が重くなっていき戸惑い介護鬱になってしまった。その前に井田先生の話を知りたかった。
- ・認知症の家族の介護をしていたので、井田先生の話を知りて共感できることが多かった。もっと早く講座を受けたかった。 ・自分が認知症になり始めたことに気づき、できるだけ維持できるように心がけた。
- ・認知症が進んでも喜怒哀楽の感情は残ると分かった。 ・絆が大切。
- ・オレンジサポーターを知らなかった。
- ・オレンジサポート等の話がいまひとつ分らなかった。
- ・長谷川先生の本を読んでみようと思う。
- ・しあわせカフェ日和の事をはじめて知り、ぜひ参加したいと思った。
- ・市の取組みが分かって良かった。



認知症サポーター（オレンジサポーター）とは

認知症サポーター養成講座を受講した方。

見守りや傾聴、オレンジカフェを企画・参加するなど、地域の特性やニーズに応じた活動をしています。近所に気になる人がいればさりげなく見守る、認知症になっても友人つきあいを続けていく、認知症の人と暮らす家族の話し相手になることなども認知症の基本を学んだサポーターだからできることです。

湖西市見守りオレンジネットワークとは

認知症等により、判断力、記憶力が低下し、**道に迷ったり、自分の家からなくなったりする場合があります。**

行方不明になった時に備え、**名前・住所・連絡先等を事前に登録し、実際に行方不明になった時に、登録した情報を活用し、早期の発見・保護につなげる取り組みです。**

事前登録方法

- ① お住まいの地域の**地域包括支援センター・市・ケアマネジャー**にご相談ください
- ② 登録届出書を地域包括支援センターへ提出
- ③ 交付されたオレンジシールを登録者のよく使うもの（靴・カバン・杖等）に貼付

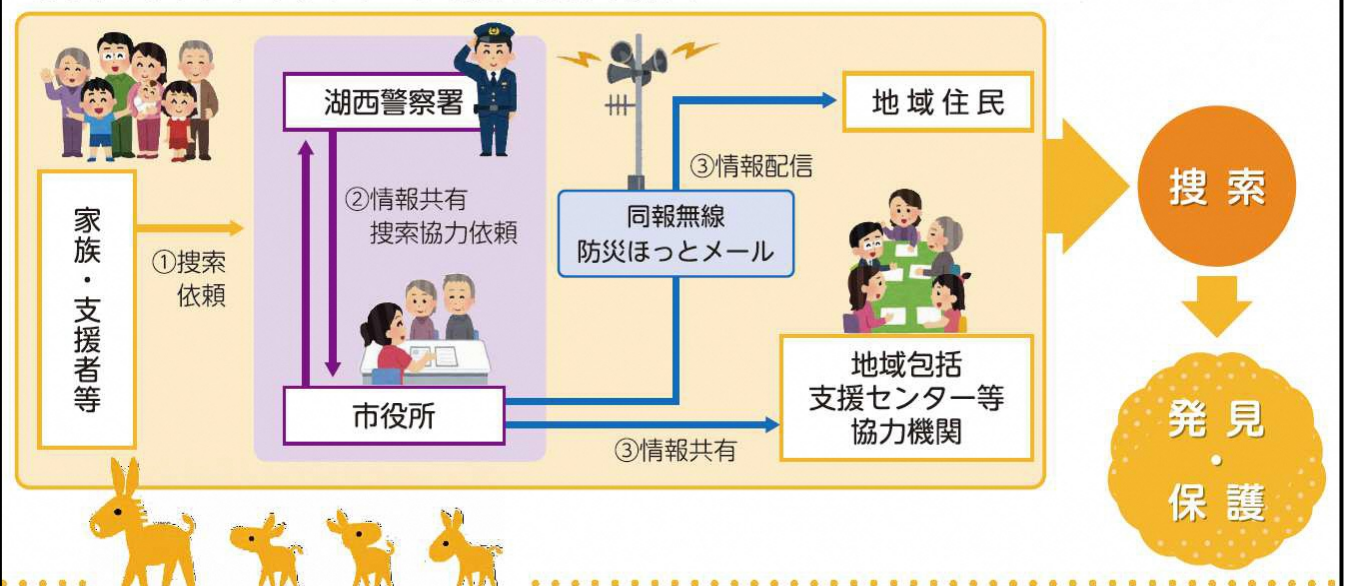
オレンジシール

事前登録をすると、登録番号入りの「オレンジシール」が交付されます。自分の名前や住所が言えなくても、シールに記載されている番号で身元が確認できます。

普段の見守り

オレンジシールを貼っている人がひとりで外出しているのを見かけた場合は、市、警察署、地域包括支援センターのいずれかへご連絡ください。

【見守りオレンジネットワーク行方不明時の流れ】



連携支援センター“縁”（ゆかり）開設時間 月、火、木、金の9:00～16:00 電話：053-576-4900（直通）FAX：053-576-1220

◇関係者の皆様で共有したい情報、知りたい情報がありましたら当センターにご連絡下さい。メール：kourei@city.kosai.lg.jp

編集 連携支援センター“縁” 発行 静岡県湖西市役所健康福祉部高齢者福祉課

